



2009年8月10日
株式会社BCCKS

～写真と編集、webから紙へ、新たな融合から生まれる、かつてない公募展～
今年はどんな新たな才能が！？

BCCKS, Little More共催

littlemoreBCCKS「第2回 写真集公募展」

<http://littlemore.bccks.jp>

公募開始のお知らせ

株式会社BCCKS（ブックス）[本社：東京都品川区 代表取締役 山本祐子]は、昨年に引き続き、株式会社リトルモア [本社：東京都東京都渋谷区／代表取締役：孫家邦] と共催で、Webメディアを利用した新しい形式による“littlemoreBCCKS「第2回 写真集公募展」”の公募を2009年8月8日（土）より開始しました。

この公募展は、誰もがweb上で「本」のようなメディア（ブック）を作れる、新しいコンセプトのwebサービス「BCCKS」（2008年2月28日よりテストサイトオープン）の仕組みを使い、「写真～編集～デザイン」における新しい可能性と出版の形を追求した、かつてない「写真集」形式の公募展として昨年（2008年）第1回を開催、今回は第2回となります。

昨年開催した「第1回 写真集公募展」には、600作品を超える応募、2000万PVを超える特設サイトへのアクセスと、盛り上がりの中で終了しました。大賞を受賞した永井祐介氏の『varnish and mortar』は第一回審査員の葛西薫氏のデザインにより、今夏リトルモアから出版が予定されています。さらに大賞以外でも入賞作品が出版社の目にとまり出版化されるなど、この公募展から新しい才能が発掘されています。※特設サイトでは、「第1回 写真集公募展」の受賞作品や応募作品一覧などを閲覧いただけます。

今回も前回同様に、①web上での（BCCKS専用フォーマットによる）写真の編集からデザインまでを含めた”写真集という形式での公募”、②開催中も一般ユーザーが応募作品を閲覧したり、書評が書き込めたりすることができるという”公開公募”、③大賞作品はリトルモアから“写真集”として印刷・出版化、といった特徴が、一般的な写真の公募とは異なる点であり、加えて、デザインや写真の第一線でご活躍の方々に審査員として参加いただいていることもユーザーおよび応募者に多大なる魅力となっています。

今回はさらに、実際の写真集のイメージにさらに近づくよう、紙の質感を生かして写真を表示できるフォーマットを用意するなど、サービスの向上にも努め、より多くの作品が応募されることを期待しています。

BCCKSでは、今後も、新たな才能を発掘・支援していく企画や、ユーザーの皆様により楽しんでいただけるよう、編集ツールや機能、サービスの充実、さらにさまざまな企業や団体との企画や展開を計画しています。



※本資料内の画面素材は全てイメージです。
実際と異なる場合がございます。



↑「第2回 写真集公募展」ビジュアルイメージ



<概要>

● イベント名

LittlemoreBCCKS 第2回 写真集公募展

● 公募内容

年齢、性別、プロ、アマ、個人、グループ及びテーマは問わず、WEB上のBCCKS公募専用フォーマットを使用した形態のみで作品を受付。

※郵送等での受付はしていません。

● 賞

大賞（1作品）：リトルモアより写真集として出版

審査員賞（6作品）・ユーザー賞

※ユーザー賞は、読者の反応をもとにBCCKSで選考いたします。

※各賞には、副賞として協賛各社提供の賞品が用意されています。

● 開催場所

<http://littlemore.bccks.jp/>



↑「第1回 写真集公募展」受賞作品発表画面

● 開催期間

応募期間：2009年8月8日(土)～10月26日(月) 22:00受付終了

審査発表：2009年11月13日(金) サイトにて入選作品発表

2009年11月27日(金) 最終審査発表

※開催期間中は一般ユーザーも公募作品を閲覧でき、書評も入れる事が可能。

● 審査員

デザイナー：祖父江慎、平野敬子、町口覚

写真家：川内倫子、ノニータ、藤代冥砂 全て敬称略

● 協賛

株式会社リコー、アドビ システムズ株式会社、富士フィルム株式会社、アドカード

● 主催

株式会社BCCKS、株式会社リトルモア との共催



<審査員プロフィール>

祖父江慎 /アートディレクター・グラフィックデザイナー

コズフィッシュ代表。すべての印刷されたものに対する並はずれた「うっとり力」をもって、日本のブックデザインの最前線で、写真集、小説、漫画、絵本、など幅広いジャンルを手がけている。手がけた写真集には、梅佳代『じいちゃんさま』（リトルモア/2008）、『写真屋・寺山修司』（フィルムアート社/2008）、荒木経惟『景色』（インターメディア出版/2002）など。『祖父江 慎+cozfish』（PIE BOOKS）の発売が待たれる。

平野敬子 /デザイナー

1959年兵庫県生まれ。デザインにより最良のコミュニケーションをうむことを理想とし、2005年に工藤青石とともにコミュニケーションデザイン研究所を設立。主な仕事は、東京国立近代美術館のシンボルマーク&VI計画、白い紙「ルミネッセンス」のデザイン、資生堂qiora（キオラ）のブランディング、「F702iD所作」のデザイン、「時代のアイコン」展、「デザインの理念と実践」展の企画、構成、書籍の編纂等。毎日デザイン賞、東京ADC賞、ドイツIFデザイン賞等受賞多数。www.cdlab.jp

町口覚 /アートディレクター・グラフィックデザイナー

1971年東京都生まれ。デザイン事務所マッチアンドカンパニー主宰。日本の先鋭的な写真家たちの写真集や、映画・演劇のグラフィックデザイン、書籍の装丁の仕事を数多く手掛ける。05年、自身のデザイン事務所から写真集レーベル「M」を立ち上げ、発行・発売元となり、写真集販売Webサイト「bookshop M」を運営。常に表現者たちと徹底的に向き合い、独自の姿勢でものづくりに取り組んでいる。

川内倫子 /写真家

1972年滋賀県生まれ。2002年に『うたたね』『花子』（01年/リトルモア）で第27回木村伊兵衛写真賞受賞。09年にICP（国際写真センター）主催の第25回インフィニティ賞芸術写真部門受賞。個展・グループ展は国内外で多数。著作は他に『AILA』（04年）、『the eyes, the ears,』（05年）、『Cui Cui』（05年）、『種を蒔く/Semear』（07年/すべてフォイル）などがある。09年は8/2までローマで行われている“FotoFrafia Festival International of Roma”に参加。

ノニータ /写真家

1962年奈良県生まれ。代官山スタジオ勤務中「第一回期待される若手写真家20人展」に出品。90年フリーランスに。91年「第一回キャノン写真新世紀」で荒木経惟優秀賞を受賞。以降、広告や雑誌などを中心に活躍する一方、TV-CMの撮影監督、テレビ、映画出演、写真講演まで活動は多岐に渡る。写真集は、優香「ひるねのほんね」、矢部美穂「ハッスルテング」小川直也「轍（わだち）」等多数。2008年よりフジフィルムNATURA、インスタックス 210のスポンサーシップを授かり作品制作中。

藤代冥砂 /写真家

2003年平成15年度（第34回）講談社出版文化賞写真賞受賞。代表作に『ライドライドライド』（スイッチ・パブリッシング）、『もう、家に帰ろう』（ロッキング・オン）、『旭山動物園写真集』（朝日出版社）他、写真集多数。また小説に『クレーターと巨乳』（スイッチ・パブリッシング）、『ドライブ』（宝島社）がある。



■株式会社リトルモア 本社所在地：東京都渋谷区／代表取締役：孫 家邦

写真集、画集、文芸書、実用書、エッセイ集、デザイン書等の出版を中心に、映画製作、展覧会・劇場スペースの運営などにおいて独自の視点で作品を送り出し、カルチャーの第一線をつくりつづける。

【主な写真集】

『Mt.FUJI』石川直樹、『at Home』上田義彦、『うめめ』『じいちゃんさま』梅佳代、『Cherryblossoms』大森克己、『うたたね』川内倫子、『煙影』高橋恭司、『SIGHTSEEING』瀧本幹也、『TOKYO NOBODY』中野正貴、『夜間飛行』野村佐紀子、『スモールプラネット』本城直季、『若き日本人の肖像』吉永マサユキ、『young tree』若木信吾

【その他の主な出版物】

『INOUE TSUGUYA GRAPHIC WORKS 1981-2007』井上嗣也、『板尾日記』板尾創路、『部分』大竹伸朗、『VEGE BOOK』カフェエイト、『幸せな王子』絵：清川あさみ、『間取りの手帖』佐藤和歌子、『ドロップ』品川ヒロシ、『UKIYO』奈良美智、『アクロバット前夜 90°』福永信、『ブローチ』渡邊良重、『ぼくは猟師になった』千松信也

【雑誌】

『真夜中』 文芸、写真、絵、デザインと、ジャンルにとらわれず表現する、2008年4月22日創刊の新雑誌。

現代を彩る様々な作家たちが参加。

『snoozers』 洋楽と邦楽の差別なく、ロックに限らず幅広くカルチャーを独自の視点で伝える音楽雑誌。

音楽ライターの田中宗一郎責任編集。

【主な映画】

『空中庭園』製作・配給（監督：豊田利明、原作：角田光代、出演：小泉今日子、板尾創路、大楠道代）

『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』製作（監督：松岡錠司、原作：リリー・フランキー、脚本：松尾スズキ、出演：オダギリジョー、樹木希林、松たか子、小林薫）

『ジャーマン+雨』配給（監督・脚本：横浜聡子）

『フレフレ少女』製作（監督：渡辺謙作、主演：新垣結衣）

『ウルトラミラクルラブストーリー』製作・配給（監督・脚本：横浜聡子、出演：松山ケンイチ、麻生久美子）

関連サイト：<http://www.littlemore.co.jp/>

■BCCKS 本社所在地：東京都品川区／代表取締役：山本祐子

誰でもカンタンにweb「本」を作ることができる

新コンセプトのCGM (Consumer Generated Media) サービスサイト。

用意されている様々な書籍や雑誌のテンプレートを使って、web上に「雑誌」や「写真集」「日記」といった「本」のようなメディア（ブック）を、誰でも簡単に作ることができる。デザイナー松本弦人が、コンセプトデザインおよびアートディレクションを手掛け、さまざまな経歴や経験を持ったメンバーが集まり、「編集」「デザイン」を切り口にこれまでにない新しいwebの可能性を追求。webの上に「もうひとつの本の形=BCCKS」を提案していく。

株式会社BCCKS（ブックス）＜2007年7月設立＞により、2007年8月にプレサイトをオープン、2008年2月28日からオープンテストを開始。その後、デザイン、写真、イラストなど各界で活躍中の方々から一般の方々まで参加いただきながら、本の雑誌「ダ・ヴィンチ」、モリサワとの共催による「字組広告公募展」、映画「色即ぜねいしょん」「eatrip」とのコラボ企画など、様々な企業や出版社、団体との企画を展開中。

関連サイト：<http://bccks.jp/>
<http://davinci.bccks.jp/>
<http://jugumi.bccks.jp/>
<http://bccks.jp/center/shikisoku>
<http://bccks.jp/center/eatrip>



↑ BCCKS HOME（トップページ）

